



参加無料
要申込
定員50名

21世紀 アメリカ 安全保障政策の 政治経済学

戦後80年、米国の対日政策はどのような変遷を辿っているのか、そして
2030年まで何処へ向かっているのかを米国政治研究者が解説します。

2026

4/13 月

15:00-16:00 [開場14:30]

成蹊大学3号館101教室

使用言語: 英語(逐語通訳あり)

対象: 一般・学生

〔講演会参加申込方法〕

お申込は以下のFormsにて受付しております。
二次元コードを読み取り、氏名・メールアドレス等をご入力の上、**4月10日(金)まで**にお申込ください。

お申込はこちら



<https://forms.office.com/r/Z6db9czbJq>

※定員50名に達し次第、受付終了いたします。

イベントの詳細はCAPS公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.seikei.ac.jp/university/caps/>

講演者

Stephen G. Brooks 氏

ダートマス大学 (米国)
公共政策大学院教授



カリフォルニア大学サンタクルス校卒業
エール大学大学院修士課程修了
エール大学博士課程修了 (博士)

司会者

永野 護

アジア太平洋研究センター所長／成蹊大学経済
学部教授／成蹊大学リーディングリサーチャー

プログラム

14:30 開場
15:00 開会挨拶
15:05 Stephen G. Brooks氏講演 (50分)
15:55 質疑応答
16:00 閉会

※本講演会のオンライン配信はございません。

